

長野県水産試験場研究報告 第 18号

(附 平成 29 年度 長野県水産試験場事業報告)

BULLETIN
OF
NAGANO PREFECTURAL
FISHERIES EXPERIMENTAL STATION
No.18

平成 31 年 3 月

長野県水産試験場

March 2019

NAGANO PREFECTURAL
FISHERIES EXPERIMENTAL STATION
NAGANO JAPAN

長野県水産試験場研究報告

第18号

目次

(日本水産学会誌, 84(4), 711-719 (2018) 掲載論文)

アンケート調査からみた美鈴湖におけるワカサギ釣りの実態と経済波及効果 (抄録)

上島 剛・星河廣樹・松澤 峻・山本 聡・沢本良宏…………… 1

(日水誌, 84 (4), 711-719 (2018) 掲載論文)

アンケート調査からみた美鈴湖におけるワカサギ釣りの実態と 経済波及効果 (抄録)

上島 剛・星河廣樹・松澤 峻・山本 聡・沢本良宏

Present condition and economic ripple effect of recreational smelt fishing in Misuzu Lake estimated by a questionnaire survey of anglers

Go Ueshima, Hiroki Hoshikawa, Shun Matsuzawa, Satoshi Yamamoto and Yoshihiro Sawamoto

美鈴湖におけるワカサギ釣りの実態と経済波及効果を調べるため、来訪者へはアンケート、管理会社からは運営について聞き取りを行った。2016年の来訪者数は3,135-4,034人の範囲と推定した。年齢構成は30-40代が50%で、来訪者の33%は家族で訪れており、女性の割合は15%で他の内水面の釣りより多かつ

た。県外からの来訪者は19%で、うち43%は宿泊し、主に近隣の温泉地を利用していた。釣り場の運営による経済波及効果は1,707-1,984万円の範囲と推定され、地域社会と経済への貢献が確認された。

掲載 URL : <https://doi.org/10.2331/suisan.17-00083>